

内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯  
第46回全国都道府県対抗ボウリング選手権大会  
〔福井しあわせ元気〕国体ボウリング競技プレ大会)

実 施 要 項

- 1 主 催 公益財団法人全日本ボウリング協会  
福井市、福井市教育委員会  
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会福井市実行委員会
- 2 後 援 スポーツ庁、公益財団法人日本体育協会、福井県、福井県教育委員会  
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会  
公益財団法人福井県体育協会、一般社団法人福井市体育協会  
株式会社共同通信社
- 3 主 管 福井県ボウリング連盟
- 4 開催期日 平成29年11月9日（木）～11月12日（日）4日間  
監督会議 平成29年11月9日（木） 14時45分～15時30分  
（福井新聞社 風の森ホール）  
開 会 式 平成29年11月9日（木） 16時15分～17時00分  
（スポーツプラザWAVE40）  
競技開始 平成29年11月9日（木） 17時15分～  
（スポーツプラザWAVE40）  
閉 会 式 平成29年11月12日（日） 13時50分～14時50分  
（スポーツプラザWAVE40）
- 5 競技会場 スポーツプラザWAVE40（公認競技場No.120-12号）BW40 レーン  
〒910-0802 福井県福井市大和田町 68-1-2  
TEL:0776-54-8000 FAX:0776-54-9022
- 6 競技方式 デュアルレーン方式（アメリカ方式）で実施する。
- 7 競技種目 (1) 男・女混合2人チーム戦 6ゲーム  
(2) 男・女混合4人チーム戦 6ゲーム  
(3) 選手権者決定戦（男子） 6ゲーム  
(4) 選手権者決定戦（女子） 6ゲーム

- 8 競技方法 (1) 混合2人チーム戦及び混合4人チーム戦は、それぞれ6ゲームの競技を行い(1ゲーム毎にレーン移動)、その合計得点によって種目順位を決定する。  
(2) 選手権者決定戦は、上記2種目における個人の総得点(12ゲームトータル)の上位より男女各20名を選出し、さらに6ゲームの競技を行い(1ゲーム毎にレーン移動)、合計18ゲームの総得点によって男女の選手権者並びに個人の順位を決定する。  
(3) 本大会のハンディキャップ(全種目に採用)は次の通りとする。  
50～59歳=5点 60～69歳=10点 70～74歳=15点  
75～79歳=20点 80歳以上=25点  
※ 年齢基準は、平成29年4月1日現在の満年齢とする。
- 9 競技規程 本大会は、JBC選手権競技会規程及びJBCボウリング競技規則に基づいて実施する。
- 10 同位の裁定 各種目において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。  
ただし、選手権者決定戦において1位と2位が同点の場合は9・10フレームの決定戦により順位を決定する。
- 11 参加資格 平成29年度JBC登録会員(個人正会員、実業団会員、高等学校登録会員、ジュニア会員)で、各連盟より選抜された代表選手であること。  
(個人普通会員は個人正会員に登録変更すれば参加できる)  
※学生連合会員は参加できない。
- 12 参加割当 (1) 基本割当は、各連盟とも1チーム(男子2名、女子2名)  
(2) ボーナス割当は、JBC競技委員会にて決定する。
- 13 施設使用料 1チーム 26,800円(1名 6,700円)
- 14 褒 賞 (1) 団体総合(内閣総理大臣賞状並びに大臣杯):優勝～第3位  
(2) 選手権者決定戦(男女別)(文部科学大臣賞状並びに大臣杯):優勝～第6位  
(3) 混合2人チーム戦:優勝～第6位  
(4) 混合4人チーム戦:優勝～第6位  
(5) 個人ハイゲーム賞、個人ハイシリーズ賞:男女別(スクラッチとする)  
(6) 参加賞:参加者全員に贈る。
- (注1) 団体総合は、各種目の入賞ポイント得点により順位を決定する。優勝団体に「内閣総理大臣賞状並びに大臣杯」、準優勝団体に「全国知事会会長杯」、第3位団体に「大会会長杯(楯)」をそれぞれ授与する。
- (注2) 入賞ポイントは、2チーム以上が参加する団体の場合、4人チームのAチーム登録選手のみが対象となる。ただし、各種目の表彰は参加全チームがその対象となる。

- (注3) 入賞ポイント  
各種目の入賞チーム（者）に、次のポイントを与える。  
優 勝=10 準優勝=7 第3位=5  
第4位=3 第5位=2 第6位=1  
団体総合ポイント合計が同ポイントになった場合には、入賞ポイントに貢献した選手の合計得点が多い方を上位とする。  
Bチームが入賞した場合でも、入賞ポイントの繰り下げは行わない。
- (注4) 個人ハイゲーム、ハイシリーズは、混合2人チーム戦、混合4人チーム戦の2種目を対象とする。
- (注5) 男女選手権者に「文部科学大臣賞状並びに大臣杯」を授与する。
- (注6) 団体総合優勝団体に「福井市長賞」を授与する。
- (注7) 投球順について、混合2人チーム戦は①女子 ②男子、  
混合4人チーム戦は①女子 ②男子 ③女子 ④男子とする。

#### 【注意事項】

- (1) 2チーム以上参加する連盟は、申し込み時点でAチーム、Bチームを明確にすること。
- (2) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。
- (3) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個500円の登録料を納入するものとする。また、ボールの追加登録は原則として認めない。  
5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。
- (4) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- (5) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円（硬度検査のみ200円）とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- (6) 大会に使用するボールの持込みは4個以内に自粛すること。
- (7) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。  
申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- (8) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (9) 監督は、連盟旗を持参し、監督会議に必ず出席のこと。
- (10) 開会式には各団体とも、監督・選手全員が参加すること。
- (11) 閉会式には各団体の監督とプラカード保持者1名及び表彰対象者全員が参加すること。
- (12) ボウリングボール等を事前にスポーツプラザWAVE40に送る場合、どの宅配業者を利用しても構わないが、11月8日（水）の13時以降に到着するよう手配すること。

- 15 申込方法 以下の<1>または<2>のいずれかの方法で申し込むこと。  
(<1>は従来の申込方法 <2>は電子データによる申込方法)  
<共通>「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会福井市実行委員会 HP の「ボウリング」のところから必要書類をダウンロードする。  
<https://www.fukuicity-kokutai.jp/>
- <1> 団体ごとに所定の〔参加申込書〕〔監督登録書〕〔チームメンバー登録書（混合2人チーム戦）〕〔チームメンバー登録書（混合4人チーム戦）〕に必要事項を記入して、2部コピーをし、原本は各連盟控用、コピーした2部は下記申込先へ送付もしくはFAXする。
- <2> 下記の手順で申し込むこと。  
必要事項を入力したデータを連盟アドレス [fukui18taikai@gmail.com](mailto:fukui18taikai@gmail.com) に送付する。\*不明な点は、下記申込先に連絡すること。
- 16 申込先 〒910-0802 福井県福井市大和田町 68-1-2 スポーツプラザWAVE 40内  
福井県ボウリング連盟  
TEL・FAX：0776-54-1006  
Eメール：[fukui18taikai@gmail.com](mailto:fukui18taikai@gmail.com)
- 17 施設使用料の納付  
施設使用料は同封の連絡事項記載の口座に振り込み、その写しを参加申込書と同封で郵送すること。なお、送金締切日は9月20日(水)とする。
- 18 申込締切 平成29年9月20日(水) 厳守
- 19 宿泊・昼食弁当申込  
宿泊・弁当の申込、料金については別送の「宿泊プラン・弁当のしおり」を参照。
- 20 その他 (1)納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。  
(2)主催者として、傷害補償責任等は一切負わない。  
(3)競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者で行う。監督・選手は保険証の写しを持参すると共に、スポーツ傷害保険等に加入することが望ましい。  
(4)大会期間中、練習レーンの開放は行わない。  
(5)競技会場と監督会議会場の移動手段は徒歩となる。(約13分)  
(6)競技会場への移動手段は各自で確保すること。

